

わいわい 通信



今夏は、早々の梅雨明け・豪雨災害に続く災害級の酷暑、と文字通りの異常気象で、地球温暖化を肌で感じる日々が続いています。そのようななか、前号で紹介したサツマイモの空中栽培をグループホームMyほーむでも新たに始めました。手の届く身近なところでの環境保全活動が広がることを願います。

お品書き

- グループホーム
- あったかほーむ
- くらしカフェ
- 余暇利用
- 環境保全

あんしん なっとく じゅうじつ の生活



NPOの活動報告

- 6月 3日 みんなおいでやコンサート2017 (雨山研修館)
- 6月11日 総会 (じゅらくの里研修室)
- 8月 3日 ひまわり棟地鎮祭 (南花隣接)
- 10月 7日 みんなおいでやバザー (ほっと館2階)
- 10月28日 ちびっこかごかきレース (いしべ宿場まつり)
- 11月 5日 糸賀一雄記念音楽祭鑑賞 (栗東さくら)
- 12月28日 くらしカフェ営業最終日
- 1月27日 全体新年会 (水口センチュリーホテル)
- 3月27日 スタッフ・役員研修会 (じゅらくの里研修室)
- 4月 2日 あったか保育室つぼみ 開所 (クラブハウスわらく)
- 4月15日 あったか保育室つぼみ お披露目会
- 5月29日 いも発電用さつまいも植え付け (GHわいわい)
- 7月 1日 つぼみ農園開園式 (南花の市民農園)
- 8月 9日 バス旅行 (あったかほーむ)

月1回 ホームポート会議、わいわい運営会議

お問い合わせ グループホームわいわい事務局 TEL/FAX 0748-77-5741
NPO法人事務局 TEL 0748-60-2903 FAX 0748-60-2907

募集中 わいわい日中ボランティア。
時間：おまかせ。
月1回でもかまいません。
お話相手、散歩・買い物
などなど。



“サライ”

理事長 中川 豊

遠い夢すてきれずにおるさとをすてた・・・・・・・・あの日から今年で45年になります。第二のおるさと石部に住んで、第一のおるさと京都・八幡で過ごした年月の倍を超えました。

この町で夢追うならもう少し強く・・・・・・・・との思いで駆け抜けてきた45年でした。

この節目の年に、新たにあったかほ一む事業の一環として、湖南省で初めての家庭的保育事業「あったか保育室つぼみ」を立ち上げるスタッフの一員に加えていただいた巡り合わせに感謝いたします。

昨今のマスコミを通じて児童の問題を見聞きするにつけ、地域での支えや世代間の交流が希薄になっていることを強く感じます。そうした意味で「つぼみ」の取り組みの社会的意義は大きいと思います。

サクラ吹雪の「あけぼの公園」に子ども達の元気な声がいっまでもひびきますようにと祈りながら、これからも「つぼみ」のじ〜じとして見守っていきたいと思います。

今日も我が心の「サライ」の空は青く澄んでいます。

あったか保育室つぼみ

主任保育士 大野 真由美

今年4月より、クラブハウスわらくの一階、和室とシアタールームの半分を使わせてもらい湖南省で初の家庭的保育室(あったか保育室つぼみ)が開園しました。

現在5名の乳幼児の利用があります。少人数の保育なので、乳幼児一人一人に目が届きやすく、また異年齢の子どもとの関わりやあったかほ一むや地域の多世代の人たちとの関わりなどいろいろな経験をつむことができます。



つぼみの名前の由来は、植物の花が咲く寸前の状態からしっかりつぼみを膨らませて大きな花を咲かせてほしいという願いが込められています。いろいろな人と仲良くなり面白いことをたくさん見つけて、泣いたり、笑ったり、自分の家にいるようにゆったりと過ごせてもらえたらと思っています。

まだまだ始まったばかりで慣れないことが多く、ゆっくり休めない時もありますが、必ず朝には笑顔で「おはようございます」とあいさつをしっかりとるように気をつけています。笑う門には福来る、たくさん笑ってたくさんの福をあったか保育室つぼみに呼びたいと思います。



「ライフワーク」 わたしとNPOワイワイあぼしクラブ

白波瀬 康德

～「50歳半ばになって、自分の仕事のことをよく考えます。私には知的障がいのある娘がいます。今ではそれが福祉の仕事をする原動力ですが、私がかんばれば必ず娘も幸せになり、住みやすい街になるはずと信じています。なんか、ワイワイに参画することの必然性みたいなことを感じる訳です」～ というような話（概略）。

わたしが前に勤めていた社会福祉法人でワイワイあぼしクラブの役員さんとの出会いがありました。私には知的障がい団体のNPO法人格取得に関わった経験があり、その話を熱心に聴いていただきました。その頃、高齢者の在宅サービスの担い手としてNPO法人の認証を受けた団体が増え始めていましたが、ずっと社会福祉法人で仕事をしてきた私にとって、「NPO法人で何ができる？ほんとにできる？」と、結構疑問に思っていました。

しかしながら、NPO認証以降のあぼしクラブはめざましい発展があり、新築で快適なグループホームを自前で何箇所も整備するなど、社会福祉法人をしのぐような展開です。その凄さは、やっぱり「住民参画」。状況分析と決断の速さ、自覚をした人の「行動力・実行力・実現力」です。ある時、「NPOでも、ここまでできるんですね」と言った時、「NPOだから、ここまでできるんだ！」と教えていただき、感服したものです。

私自身は、現在大津市内の社会福祉法人に勤めており、居宅介護やグループホームの管理運営や相談員の仕事もしておりますが、自分の仕事を大きくとらえて、湖南市に在住する人たちのためにも、何か役に立ちたいと思い、「あぼし相談支援センター」の運営をお手伝いしています。

計画相談の事業を開始して2年目ですが、すでに甲賀福祉圏域の約100名の方々の相談をお受けするようになっていきます。みなさん応援よろしくお願ひします。



山歩人（さんぽん） 白波瀬康德 「穂高連峰、天気よし！」

グループホームわいわい～ほっこり・にっこり～

－ 本号では、わいわいに入居しておられたお年寄りのご家族様からの
メッセージをご紹介します ー

ここ、グループホームわいわいでお世話になって
おりました朝山安子が、五月三日未明に九十七才で
お浄土に還りました。

住み慣れた家を離れ、縁あって秋桜舎に約二年、
わいわいで、ちょうど六年を過ごしました。

家族が、いろいろな事情を抱えているとはいえ、
なかなか訪ねる回数も少なく、寂しい思いをさせたり、時には家に帰りたいと、スタッ
フの方を困らせたこともありましたが、たくさんの方々に支えられながら、ゆったりと
穏やかな時間を送ることが出来ました。

この わいわいでお世話になることが出来ましたことは、本人はもちろんのこと、家族
にとっても、この上ない幸せなことでした。

そして、どのような最期を迎えるのかと、不安もありましたが、家族の思いを快く受
け入れていただき、本当に安らかに生涯を終えることが出来ましたこと、感謝の念でい
っぱいです。

なかなか恩返しなどは出来ませんが、お世話になりましたことを忘れずに、精進して
まいりたいと思います。

お世話になりました皆々様のますますの御健祥を念じまして、心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。

合 掌
服部 富子



インフォメーション



＜南花・ひまわりの統合＞本年3月に開設した3人定員のグループホーム「ひまわり」は、6月から南花と統合し、新類型「日中サービス支援型」に衣替えしました。特徴は、①住人さん3人に対して1人の世話人を配置 ②24時間を通じてスタッフが支援 ③日中をホームで過ごす方も就労や余暇などの活動に参加する方も入居 ④ショートステイを併設 などです。8月には、2名の方のショートステイを受け入れました。近くにお立ち寄りの際は、是非、お越しください。



7月1日には、南花の隣に『つぼみ農園』が開園

「カントリーロード」

2018年6月18日（月）朝、大阪北部で強い地震が起こった。吹田で暮らす親友の福重君も、薩摩生まれの相当な豪傑だが、その彼が「いやーっ、ほんとひどかった！阪神淡路の時よりすごかったで！余震が続いていて怖いわ！」というほどの強い揺れだったそうである。

そして、その強い揺れで犠牲者も出た。みなさんご存じのように、小学4年生の三宅璃奈（りな）さんも、揺れで倒れてきたコンクリートブロック塀の下敷きになり亡くなった。

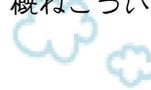
学級当番で少し早めに家を出たことと、決められた通学路をちゃんと歩いていたという報道があって、璃奈さんの人となり浮かび、私たちの涙をそそった。

そして、その後の璃奈さんのお父さんのコメントも、さらにいっそうの涙をそそった。「いつも他人をおもい、まっすぐに生きるように育てました。地震で亡くなったことはとても悲しく辛いことですが、短い人生を精一杯生きてくれたと慰めます。別れるにあたって、あの子が好きだったカントリーロードの歌を捧げます。」といったものであった。

清く豊かな故郷の自然と、その故郷での淡いおもいを歌ったあのカントリーロードを……。

（み）

※璃奈（りな）さんのお父さんのコメントは正確なものではないが、概ねこういった趣旨のものであったと記憶している。



[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●あったかほーむ いしべ宿(しゅく)

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番9号

TEL/FAX 0748-77-6723

E-mail: npowai@ex.bw.dream.jp



●高齢者グループホーム わいわい

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番25号

TEL/FAX 0748-77-5741

E-mail: gh-waiwai-shiga@gaia.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム すずらんホーム

〒520-3108 湖南省市石部南七丁目9番20号

TEL/FAX 0748-77-4274

E-mail: qpmx33521@nike.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム ホワイトハウス

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目9番29号

TEL/FAX 0748-77-3130

E-mail: pskm67097@ares.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム 南花(さざんか) & ひまわり棟

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目4番4号

TEL/FAX 0748-77-4791

E-mail: wac-sazanka@dream.jp



●障がい者グループホーム Myほーむ

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目5番36号

TEL/FAX 0748-60-1157

E-mail: vpkv25205@ares.eonet.ne.jp



●クラブハウスわらく(あぼし相談支援センター・あったか保育室つぼみ)

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目3番18号

TEL/FAX 0748-60-6643

E-mail:(相談) wac-soudan@ares.eonet.ne.jp (つぼみ) tsubomi@dream.jp



●くらしカフェ(ほっと館 1階 2階)

〒520-3107 湖南省市石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2906/FAX 2907

E-mail: wac-info@dream.jp



●法人事務局(ほっと館 2階)

〒520-3107 湖南省市石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2903/FAX 2907

E-mail: houjin-jimukyoku@dream.jp



<大きな節目>2017(平成29)年度は、すずらんホームの自主運営、くらしカフェの休業、グループホーム南花お隣の“ひまわり棟”の新築、家庭的保育事業(あったか保育室つぼみ)の開設準備と多くの展開があった「節目の年」でした。その節目を越えて、今年度は、高齢の方・障がいのある方の入居者さんと、支援スタッフの確保が一段と課題になっています。とりわけ、入居を考えている、入居してみたい、という方をご存知でしたら、是非、ご一報を。(せこ)

<編集後記> わいわい通信を心待ちにしてくださっている皆さまには大変お待たせをいたしました。

酷暑続きの毎日、わいわいの玄関で泳ぐメダカ達と、どこからか引越してきたカエルさんに涼と癒しをもらっています。(みつい)

<お願い>

会員の皆さまへ。ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、今年度の会費の納入をよろしく願っています。